す", と, た, と, し, く、'! vol.08

SHIKKUI DIY Magazine

「ずっと、もっと、しっくい!」は、日本プラスター株式会社の「漆喰DIYシリーズ」をご愛顧いただく皆様とのコミュニケーション誌です。





Shop Shikkui DIY owner interview

Crafty 益子店さん

今年8月に栃木県益子町にオープンした伝統工芸品を制作販売するお店「Crafty (クラフティ)」さん。店主の高見さんに、漆喰うま~くヌレールを採用された経緯やご感想をお伺いしました。





クラフティのコンセプトを教えてください。

クラフティのコンセプトは「伝統工芸を軽やかに纏う」です。妻の両親が伝統工芸の竹細工職人で、その伝統的な竹細工製品をもっと身近にしたいという思いから、街で使える竹かごバッグを作り、そこに妻が手掛ける洋裁やニット、私が作るレザーの技術も組み合わせて、Craftyが誕生しました。

オープンは2023年8月です。私がこの益子の町へきて7年、それまでは湯布院の町で暮らし、商品を販売していました。私たちの手がける商品は、仕入れ品は無しで自分たちで作ったもののみとなっています。

大量生産が向かない技術やアート性、そして温もりを感じてもらえるような商品の展開、空間でありたいと思っています。連休にはワークショップを開催し、暮らしの中に、竹細工や革製品に気軽に触れる機会を作ること目指しています。

漆喰を採用した経緯を教えてください。

店舗の壁は左官職人さんに塗ってもらいました。店舗の空間コンセプトは、風通しが心地よくて、日本の伝統的な技法が表現された空間です。ビニールクロスでは表現できない、かっこいい空間にしたいと考え、漆喰を採用しました。手がける商品のコンセプトも天然素材ですので、土壁や和紙という選択肢もありましたが、最初から漆喰が一番候補でした。

左官職人さんによる施工と 自分たちで塗った店舗以外の 壁で塗り分けた理由は、やっぱ り、コストの面です。知人が運営 するカフェでうま~くヌレール を使用していたということも理 由の一つですね。





うま~くヌレールの施工はいかがでしたか?

私たちが塗ったのは、店舗以外の1階と2階の壁、施工日数は約1日半です。仲間たちと一緒に楽しく塗れました。苦労したところといえば、階段の下や細かなところですね。やっぱり手間がかかりました。

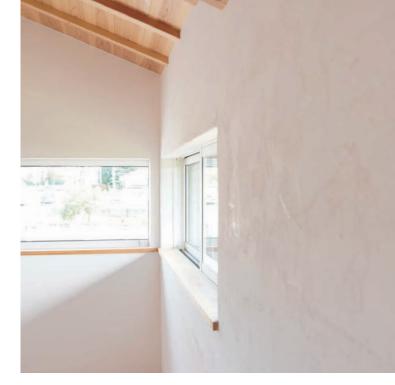
今回参加してもらったメンバーが、陶芸師だったり、木工職人さんやカフェの料理人だったりと、自分で作るということが好きだったり、手先が器用だったということもあって、短い時間で施工することができたのだと思います。細かなところや手間のかかるところはその陶芸作家さんや木工作家さんにお願いしました。益子ならではのメンバーですね(笑)。

一緒に塗ったメンバーのご感想は?

一緒に塗ったメンバーたちには、練らなくていいことがとても好評でした。練られているから高いんでしょ?とも聞かれましたが、塗りやすいから高いということを伝え、納得してもらえました。良いものは、その製品やサービスに相応しい良い値段がするものということを分かっているメンバーなので納得、理解は早かったですね。



写真上:店舗の漆喰壁カウンターで話す高見さん。写真下:仲間 と一緒に塗った施工当時の様子。



窓から差し込む自然光が、階段から繋がるうま~~ヌレールの 大壁に映える。

施工後に感じている機能性はありますか?

完成して間もないのですが、湿度が低く感じます。自宅よりも少なく感じています。私の手がける革製品は、湿度に弱いので、その湿度が低いというのはとても良いと思っています。実感している機能性ですね。

メンテナンスについても、手軽ですね。汚れたら、ペーパーで擦ればきれいになるので、ビニールクロスよりも、手軽にお掃除できるんじゃないかと思ってます。

満足度を教えてください。

満足度は、満点ですね!今回たくさんのメンバーと一緒に施工しましたので、やっぱり色々な仕上がりになりましたね。私は気にしていないですが、バラバラといえばバラバラですね(笑)。

本当に初めてでも塗ることができました。漆喰うま~く ヌレールは、コンセプト通りの良い商品だと思いました。

本日はありがとうございました。



【伝統を軽やかに纏う】をコンセプトに、竹細工製品、竹カゴバッグ、レザー製品、洋服、すべて天然素材を使用し、日本の伝統的な技法で展開。伝統技法を体験できるワークショップも定期的に開催しています。

Crafty 益子店

〒321-4225 栃木県芳賀郡益子町長堤415-1

営業時間 ▶11:00~16:00 定休日 ▶水曜、木曜(祝日は除く)



Instagram







うま~くヌレールをどこで知りましたか?

この店舗を手がけてくれた設計士さんが、店舗の内壁面は黒色のイメージを持っていて、一緒に壁材は何が良いか考えていました。

できるだけコストは抑えたいし、何かいい素材は無いかな?とホームセンターに見に行くと、この「漆喰うま~くヌレール」がありました!うま~くヌレールのホームページを見ると、京都のLABOでDIY教室をやっていることがわかり、早速参加させてもらいました。体験することで、自分で塗れる事がわかり、使用することに決めました。

施工中のご苦労はありましたか?

漆喰塗りをできる日が、実質2日間しかなく、友人にも手 伝ってもらいましたが、ほぼ一人で塗りました。

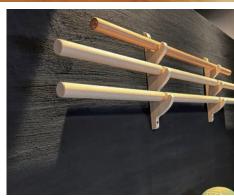
1回目塗りは、コテで薄塗り。2回目の仕上げ塗りは、手で 凹凸パターンを出しながら、塗り終えました。パターンは、 やはり一人で仕上げないと、バラバラになりますね。無心に なって作業しましたが、やっぱり2日間で、この壁面積は、流 石に疲れました(笑)。











施工後のご感想をお聞かせください。

うま~くヌレール黒色の艶のない上質な質感は、私のイメージ通りの仕上がりです!全体的に手でパターンを付けたことで、壁に上品な陰影が生まれ、店舗内の照明が黒の漆喰壁に当たると、とてもいい感じです。

今回、うま~くヌレールを採用したきっかけの一つに「消臭効果」がありました。漆喰は、消臭効果がある事を聞いていましたが、本当に臭いが残らないですね。

メンテナンスについては、上から重ね塗りすることで修 復できる点もうま~くヌレールの良い点だと思っています。 遊びに来た友人たちはこの店内を見て、和モダンの空間



で素敵だと言ってくれ ています。くるみの木で 作ったこだわりのカウ ンターと黒のうま~くヌ レールがマッチした空 間ができました!

本日はありがとう ございました。



銀座の割烹料理店で修行後、京都の蕎麦屋さんで経験を積み、 生まれ故郷の大阪府富田林市にて「手打ちそば うら田」を開業。 大阪府南河内郡河南町にある法華寺に湧いている天然水(御霊 水)を使用した手打ちそばは喉ごし、風味共に一級品です。

手打ちそばうら田

〒584-0036 大阪府富田林市甲田1-1-24

営業時間 ▶ [昼の部] 11:00~14:00 [夜の部] 18:00~21:00(要予約)

定 休 日 ▶月曜日・火曜日

Instagram



SHIKKUI Design STUDIO -TOKYO-

_ ご案内

「漆喰スタイルショールーム」と「うま~くヌレールLABO」 2 つのショー ルームで構成された、漆喰空間を体感できるショールームビル。

- 営業時間:10:00~16:00 営業日:変動制
- 所在地:東京都台東区東上野3-38-4

詳しくはサイトを ご確認ください。





JR上野駅より徒歩5分/地下鉄上野駅1.2番出口より徒歩2分

漆喰スタイル ショールーム



漆喰工事のショールーム。全ての色・仕上げ見本や漆喰の機能性が よくわかる展示・動画をご覧いただけます。



当社左官社員による、漆喰ならではの仕上げをご覧いただけます。 ショールームでぜひ漆喰空間の心地よさをご体感ください。

漆喰スタイルショールームのご予約について

2階 漆喰スタイルショールームは、自由に見学できる日と、 事前予約制の個別ご相談日をご用意しております。右の QRコードからご確認の上、ご予約をお願いいたします。



漆喰スタイルサイト

うま~くヌレール SHIKKUI life Style Laboratory - Tokyo



3階 漆喰DIYの体験ショールーム

漆喰がよくわかる講座の他、塗り体験ができるフロア。下地の施工 工程や色々な仕上げパターンも学べるので、DIYをお考えの方にお すすめです。【事前予約制・無料】



4階 実際のお部屋で学べる体感ショールーム

1LDKのお部屋の壁を実際に塗って、塗り方を学べるフロア。養生から コーナー塗りの塗り方まで、個別にじっくり学ぶことができます。より 実践的に塗り方を学びたい方におすすめです。【事前予約制・有料】

うま~くヌレールLABO東京のご予約について

3階 体験ショールームと4階 体感ショールームの事前ご 予約を承っております。右のQRコードからサイトをご確認 の上、ご予約をお願いいたします。



うま~くヌレールサイト LABOページ

SHIKKUI Design STUDIO -TOKYO-に関するお電話でのお問い合わせは、 0283-62-6511(本社)までお願いいたします。【平日8:00~17:00】

漆喰DIYシリーズについてのお問い合わせはこちら

受付時間

8:00~17:00平日・休日問わず 製造元の私たちが責任を持ってお答えします。



日本プラスター株式会社

うま~くヌレール

本社・工場 栃木県佐野市多田町188-2 TEL:0283-62-6511(代)FAX:0283-62-8851

・漆喰デザインスタジオ(ショールーム) 点

·埼玉事業所·西日本営業所

「ずっと、もっと、しっくい!」につい てのご意見・ご感想をお聞かせく ださい。

E-mail:info@plastesia.com



公式ホームページ

うま~くヌレールは、日本プラスター株式会社の登録商標です。